

## 作品及びフォトコンテストに対する感想(抜粋)

毎年、選考と投票に参加した皆様に、作品に対する感想(応募した中高生は参加した感想)やコンテストに出品した中高生に向けたメッセージをお願いしています。本来ならば全てのメッセージを皆様にお届けしたいのですが、多数のため、抜粋してご紹介させていただきます。ご了承ください。今年度の参考にさせていただければ幸いです。



・毎回本当に心に残る作品が多いです。今回の公募テーマ「地球のこと。自分のこと。」は地球と人間のつながりを真剣に考えなくてはならないテーマだと思います。今回も刺激を頂きました。若者たちの感性素晴らしいです。

・「組写」部門の中には写真1枚で表現する「メッセージ」部門に出した方が良い作品がいくつか見受けられました。文章を書くことを面倒がらずに、1枚で強さのある写真は「メッセージ」部門にトライして欲しいと思います。

・スマホ以外の世界にたくさん目を向けて、意識して行ってほしいです。

・美しいものだけ、便利なものだけを選んで切り取って見ることは簡単ですが、その奥にある、汚さ、壊れていくものを見つめることができる若者がいることが沢山いるのだね。どの作品もメッセージも心に響きました。

・評論するのは楽ですが、応募者は身体、目、頭を使って努力されたと思います。この経験はこれからの仕事や生活で必ず生きてくると思います。

・どの写真も中高生のみなさんがテーマから感じることを、考えることを一生懸命撮ったのだと思います。彼らが環境について自分事として考えてくれたことが大切なことなのだと思います。

・福島県二本松市から来ましたが、山林・耕地・宅地至る所に太陽光パネルが設置され、原風景が損なわれている。設置規制も必要と思う。

・人間の営みの中に存在する生命の尊厳を、感じられる、見つけようとする作品が多く、安心しました。小さな生命がしっかり共存しようとする力強さに負けない気持ちで、環境に向き合っていて欲しいです。

・触感、臭い、光、音、色々な角度から環境を感じとり、写真にしていることに、人の感受性とそれに対する向き合い方、可能性を思うことができました。考える機会、参加できる機会をありがとうございます。

・誰一人同じ作品が無くて、見ていて面白かったです。環境に対しての課題を改めて理解することができたので良かったと思いました。いま、私たちにできること、すべきことを見直す機会となりました。

・「組写」部門では、それぞれ様々な場面があって、一枚一枚魅了される作品がたくさんあって楽しく、そして考えさせられました。

「メッセージ」部門では、今後未来の環境をきれいにする・させるという意志が非常に伝わりました。いまだどうすれば環境がきれいになるのか、どんな課題があるのかを知ることができました。すべてレベルが高くてとても楽しかったです。

・きれいな写真に加えて文章もしっかりしていたので見応えがありました。この中に中学生の写真もあると聞き、驚きました。来年もまた参加しようと思います。

・写真を撮るにあたって日常に環境に関わること、環境そのものについてとても考えさせられました。日常には環境に関わることが実際たくさんあり、それらの問題が地球や動物に悪影響を及ぼし、まわりまわって私たち人間に関わってくることを、写真を撮ることで実感でき、とても良い経験になりました。私は光についての写真を撮ったのですが、海について、森について、ごみについてなど、まだまだたくさん問題があることがわかりました。素晴らしいコンテストに関わらせてくださり、ありがとうございました。

・自分が撮った写真以外にも素敵なものが沢山あった。「メッセージ」部門では写真よりもメッセージを意識して投票しました。

・今回も選ぶのが難しかったです(毎年そう感じるのですが・・)。心惹かれる写真がとても多かったのですが、公募テーマを軸に選考させて頂きました。ヒトの行動から様々な悪影響が起こってしまうこと、自分にとって必要と思ったから手に入れたモノ・コトが、年月の経過で自分にとって不必要になった時、そのモノ・コトに一旦向き合う或いは振り返るという行為、行動は大事だと写真を拝見しながら改めて思いました。気づきを与えてくださり、ありがとうございました。